

『どうせ死ぬから、好きにして』の読者へのアンケート調査詳細

アンケート調査詳細

調査期間	2026年8月2日～2026年8月3日
調査対象	『どうせ死ぬから、好きにして』の読者12名
調査方法	クラウドソーシングを利用したアンケート
調査内容	『どうせ死ぬから、好きにして』を実際に購入して読んだ口コミ

→使用サイト: <https://maipenrai-inc.co.jp/manga/dousesinnukarasukinisite/>

アンケート質問内容

質問1. 年代・性別

質問2. 『どうせ死ぬから、好きにして』を実際に読んだ感想

アンケート結果

年齢・性別	感想
31歳男性	クールというよりも全てに絶望している虫原さん。「さっきまでの冷静な木坂さんは…」と失望するセリフがあるんですが、これの意趣返しがあるのでかなりセリフにもこだわりを感じられます。虫原さんのヒロインとしての魅力もすごくよかった。着衣の膨らみ、最初っからやられちゃいます。想像以上のボディラインでドキドキでした。
40歳女性	こちらのジャンルで舞台は樹海って初めて見ました。極限の状況での交わり。この世を去ろうとしながらも、やっているのはこの世に自分たちの生きた証を残すための行為。なんだかいろいろと考えさせられる作品です。ヒロインが本当にかわいらしくてスタイルも良くて、そんな彼女がいなくなってしまうなんてもったいなすぎるでしょう。
36歳女性	ただ単に、少しでも気持ちを整えたいとか、さみしいから誰かに求められたいとか。そういう気持ちからワンナイトをする人も多いと思います。でも、この漫画はもっと深いような感覚でした。ほんの少し気まぐれに体を重ねるのではない、深いつながり。ドキドキさせられるだけではなく、感動する部分もあったと思います。やっぱり、こういうお話のしっかりしたオトナ漫画は良いですね！
29歳女性	オトナ漫画を読んでいると、本能が剥き出しになることを売りにしている漫画は結構多いと思います。たしかにそれも本能ではあるのですが、この作品の欲求は、ちょっとレベルが違いました。自らの人生を捨てようとしているからこそ、ここまでの欲求が湧き上がるんだろうなと思える本物の本能。ささいな描写にも強い欲求が見えて、非常に満足しました。他では読めない、素晴らしい作品だと思います。

43歳男性	意外や意外、ハッピーエンドで終わるとは思っていませんでした。しかしこのハッピーエンドは無理やりじゃなくてきちんと物語の核として機能しています。最後に一発させてもらって、そこで悦びを覚えてしまった主人公。こんなはずじゃ...と抵抗する女を堕とさせるという流れは圧巻です。最後、食欲が湧いてくる＝生きる希望を取り戻すの流れが感動的。
49歳女性	生殖行為って生きるための行為ですよ。自分たちはいつかこの世界からいなくなるけれど、自分たちの遺伝子が次の代へと引き継がれていく。当たり前なのだけど忘れていたこと。このジャンルって生殖行為を行う上で得られるものばかりを追い求めてしまいがちですが、なんのためにやるのか原点を知らしめられたような気がします。
44歳男性	虫原ちゃんがかawaiiすぎてそれだけで評価上がる作品です。途中まで根暗キャラなんですけど、弱点のある部分を責められると豹変！そして男がどんどん調子に乗って行って、完全に翻弄されてしまうのがいいですね。好きに使い通して...とモノのように扱ってくれるように望むのも、人生投げやりな感じがよく出ています。男の方はちょいウザ要素が高めですが。
32歳女性	きっと、これから先絶対に体験できないであろうシチュエーションだと思います。それはすごく幸せなことだと思うのですが、どこかさみしさも感じてしまいました。そのくらい、このシチュエーションが沼なんですよ。何はともあれ、自分では体験できないことを疑似体験できるのは、やっぱり漫画の素晴らしいところだなと思いました。
33歳男性	世をはかなんで短い命を自分たちの手で終わらせてしまおうという若者が後を絶ちません。でも若いからこそそういう経験もしてなくて、最後に一度くらいはと思って当然ですよ。どうせこのまま朽ち果てる身なんだからどうぞと女の子が自分の体を差し出すのも当然で、何しろやってることは生殖行為ですから生きる希望が湧いてきても当然。こうやって生き延びた人たちが、実はけっこう多くいるのでは。
51歳女性	この手のジャンルで感動を味わえるとは思っていませんでした。もちろんこのジャンルならではの良さもたっぷり。だってヒロインが、とにかく美しすぎる体。どうせこのまま終わってしまうのだからと、満足できます。こんな展開が待っているとしたら、樹海に行ってみたくなる人も出て来ちゃうんじゃないですか。
41歳女性	そもそも、お話の舞台が樹海というのが珍しいですよ。よく知られている通り、樹海は命を絶とうとしている人たちが訪れる場所。正直なところ少し怖いところではあるのですが、そこで始まる二人の行為。最初は投げやりな気持ちだったのに、交わることで段々と生きる希望になっていくところが妙に心地よかったです。樹海という場所も背徳感があって、正直自分は好きでした。
28歳男性	経験しないままと未練を抱える男の前に、これだけの極上な肉体があらわれたら何の考えもなく抱いちゃいますよね。ただ、陰鬱とした雰囲気はあまりなく、最初の方から妙に軽いし、本当に絶望した人間の言動や振る舞いじゃない部分は気になりました。所詮漫画なのでそこまでリアリズムは求めていませんけど...。物語の締め方もこれじゃない感が。

夜ふかし漫画の学校

by (株) まいぺんらい